

にいがた

港

総選挙

いいね!がふえれば
街の宝になる。👍

「ここがittyちゃん好き」に投票しよう。

[にいがた港総選挙](#) [検索](#)

これぞ新潟港という風景!港と周辺で働くプロ「イチオシ」の風景が立候補。この20景の中から「ittyちゃん好き」をひとつ選んで投票してください。Webでは、さらに迫力あるムービーも公開。スマホの無料アプリ[ココアル]をダウンロードすれば、このチラシの風景にカメラをかざすだけで、いつでもどこでも推薦風景のムービーを楽しめます。投票した方には抽選でプレゼントもあります。

アプリケーションをダウンロードして
動画を体験しよう

右記QRコードからもダウンロードできます。



■投票期間/2014年11月16日(日)～12月31日(水)

■投票権/どなたでも。「ittyちゃん好き」を1点。お一人1回。

■投票方法/このチラシをチェックして

●FAXが郵送で●専用ホームページからメールで投票もできます。

〒950-0916

新潟市中央区米山4-6-12-403

にいがた港総選挙事務局

このチラシで投票できます。

あなたの「ittyちゃん好き」な推薦風景の番号に
○をつけてFAXまたは郵送してください。
*無記名でも投票可能です。

FAX025-244-0752

*個人情報は責任をもって管理し、集計の目的以外には使用しません。

●お名前	
●ご住所 〒	—
●メールアドレス	

お問合せ/080-6542-3817(平日10:00～17:00) にいがた湊あねさま倶楽部(渋川)



1 鮮度満点!都会型漁港

ピア万代裏手の万代島・頭岸壁の日々
推薦人: 藤田 晋(新潟中央水産市場(株))

県内水揚げ量随一の漁港と超近代的都会風景が調和する、港湾型コンベンション都市。そのど真ん中は個性も活気も満点です。



2 ガンバレ!「せいかいII」

小さな清掃船が海面のゴミをとる様子
推薦人: 土田 陽平(新潟清港会)

誰も言わなきや気づいてくれない、ちっぽけな作業船。でも暑い日も、寒い日も一年中、船っぱいにゴミを集めて陸揚げしています。



3 守られている港

港の水深維持のための浚渫作業風景
推薦人: 清水 雄太(新潟清港会-空港整備事務局)

浚渫は土砂が溜まりやすい河口港ならではの港湾工事。航行しながら川底の土砂をさらう大型浚渫兼油回収船「白山」等の浚渫作業は日常的に見られます。



4 船上の特別な眺め

佐渡汽船「とき丸」の展望ラウンジから見る街
推薦人: 乙川 郁(佐渡汽船(株))

船上からの港町の景色は格別。とくに出航時、180度旋回する景色は他では見られないので、おすすめですよ。夜景もきれいです!



5 大河と空と人の芸術品

みなとびあから望む朱鷺メッセと航行する水上バス
推薦人: 栗原 道平(信濃川ウォーターシャトル(株))

他都市の同様の施設にくらべても優れたデザインの朱鷺メッセですが、その足元を水上バスが行き来する様子は、まさに港!です。



6 ここにしかない

通船川末広橋から見る木材筏の曳航風景
推薦人: 海老名 肇(株)シンコーポレーション)

日本でも珍しい筏の曳航風景と、その背後に大型フェリーが重なる風景は「新潟港の絶景」。四季折々に変わる風景も絶景です。



7 にいがた港、ココカラ

旧新潟税関庁舎・みなとびあ
推薦人: 森 行人(新潟市歴史博物館)

新潟開港以来150年近く港を見つめてきた旧新潟税関庁舎をはじめ、港町の歴史を物語る建造物が静かに佇んでいます。



8 海と大河のはざままで

夕日を背負う入船みなとタワーと荒波と対峙する防波堤
推薦人: 石井 洋司 新保 修(新潟みなとクラブ)

海と接する水戸(港の出入口)は、こんな人恋しい風情を見せたり、時に荒々しい波から港を守る必死の形相を見せたり、いつも魅力的です。



9 窓に縁取られた出航

レストランの窓枠のなかで旋回する「とき丸」
推薦人: ぼるとカードブッチスタッフ一同

窓っぱいに「とき丸」が迫ってくるようで、何度見ても、つい見つめてしまいます。多くの方にご覧いただきたいです。



10 港のなかで人が立つ?

北ふ頭から木材筏を通船川に曳航する船の風景
推薦人: 中道 康男(新潟海上保安部)

新潟港の風物詩。早朝の朝焼けが見られる時刻に、フェリーなどが入出港する際、その手前には木材筏がある風景は、とくに好きです。(提供:中道康男)



11 出会い。そして別れ

クルーズ客船の入出港の風景
推薦人: トツキッキくん(新潟港港務所)

新潟港には年に数回、国内外のクルーズ客船が入港します。外国船は国際旅客ターミナルから関関に見学ができ、テープ投げの見送りに参加できます。(外国クルーズ船見学は日時指定で身分証明書が必要)



12 ボン・ボヤージュ!

ペッコばかうけ展望室から見える港風景
推薦人: 春川 京子(ペッコばかうけ展望室)

港から出港する大型貨物船、空港から旅立つ飛行機が北側の窓から一望でき、新潟市が水の町・港町であると実感できます。



13 造船所から見る港

新潟造船から間近に見る港の息吹き
推薦人: 小熊 雅紀(新潟造船(株))

巨大なクレーン越しに見える新日本海フェリーの大回頭は、ここだけの風景。歴史のある木造ドックからの風景も趣き大。



14 着岸する世界経済

入港する貨物船を曳航するタグポート
推薦人: 川原 乙松(日本海曳船(株) 創業者)

水先案内やタグポートに導かれて入港着岸する貨物船。この地味だけど重要な曳船業務が、新潟の経済発展を後押ししてるんです。



15 天空の歴史紀行

メディアシップ20階[そのら広場]から見る港風景
推薦人: 阿部 久(新潟日報社)

地上100mの地点から港に出入りする船を見てみると、かつて北前船によって文化や物流、情報が行き交った湊を彷彿とさせます。



16 喧噪を脱ぐ大空間

入船みなとタワーの大階段から望む月と港の夜景
推薦人: 小島 富美子(にいがた湊あねさま倶楽部)

月を仰ぎ見るだけでも、うっとり。そこに灯りをまとうたフェリーが入港し、水面に光を落とすながら航行する風景は、ほんと素敵ですよ。



17 港の大スペクタクルショー

日本最大級のフェリーが日本の信濃川河口で旋回するシーン
推薦人: 大谷 憲司(新日本海フェリー(株))

山の下みなとタワー展望展示室では、面舵いっぱい!魅力いっぱい!美しい港町にいがたを一度に楽しめます。毎日15:00～15:30開演。



18 たぐい稀な贅沢

都市のなかでヨットが波にゆらぐ光景
推薦人: 麻生 正人(新潟オプショナルクルーズクラブ)

日本国中探しても都心部にヨットが係留されている風景は無いと思われ、豊かな水量の信濃川と夕日にも恵まれる宝物ですね。



19 あかね色の奇跡

秋冬の夕日を浴びて輝く入船みなとタワー
推薦人: 浅輪 宇充(国土交通省新潟港務局)

港町を癒してくれる夕日は、見る場所や角度によっていろいろな姿を見せてくれます。運が良ければ入港する「とき丸」を染めてくれますよ。



20 海へ帰る道

萬代橋から信濃川河口に向かう道
推薦人: 遠藤 麻理(FM PORT)

心も身体も自由になれる道。賑わうでなくボツボツと人に出会えるのがいい。そして、いつしか海の香りがそっと迎えにきます。